

令和7年度第2回
ヤングケアラー関係機関職員研修会

ご存じですか？
ヤングケアラー
地域の居場所のこと

1/26(月)
13:30~16:00
参加無料

～ケアを担うこども・若者や地域のこども・若者が集う居場所について
理解を深める機会にしませんか？～

講義 (13:35～)

「ヤングケアラー支援の現在地とこれから
—当事者の語りとイギリスの実践例から学ぶ—」

大阪公立大学現代システム科学研究科 教授 濱島 淑恵 氏

日本女子大学大学院人間社会研究科博士課程後
期満期退学。金沢大学で博士（学術）を取得。
家族介護者の支援に関する研究に取り組み、
2016年に日本初となる高校生を対象としたヤ
ングケアラーに関する質問調査を実施した。
2019年からは「ふうせんの会」を有志ととも
に立ち上げ、ヤングケアラー支援にも取り組ん
でいる。2020年、2021年には国による実態
調査の研究班に参加し、神戸市、大阪市、兵庫
県等のヤングケアラー支援に関するアドバイザ
ーを務める。主な著書に『子ども介護者—ヤ
ングケアラーの現実と社会の壁—』（角川新書）等
がある



◎撮影：前川政明

講演 (15:05～)

「小さな居場所で見えるヤングケアラーの課題」

一般社団法人Ponteとやま 理事 加藤 愛理子 氏

年齢を問わない「生きづらさを抱
えている」人やその家族が安心して
暮らしていける地域作りをめざし、こどもや若者などが、自信を
持って成長していくための体験の
場を提供し、居場所と仲間、必要
な学びのチャンスをともに作って
いる。
慶應義塾大学卒業後、盲学校教
諭・専業主婦を経て、35歳の時に
大阪教育大学特別専攻科言語障害
児課程に入学、その後大阪YMCA
講師、富山YMCA国語科講師



お申し込み：URLもしくは二次元コードから参加者ご本人がお申込みください
URL:<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/2R7qlqK7>



講義・講演のあとは**クロストーク**があります！

「こども・若者の居場所から問う、いまできるこども・若者への関わりについて」

居場所に来るこども・若者の声をどう聴いて、どのように支援につなげていけるかを考えます。

濱島先生からの全国的な取り組み好事例、加藤さんからの地域の居場所から必要な支援につないだ事例、県から支援方策についてなどをトークします。

日程 2026年1月26日（月）13:30～16:00（受付13:00～）

会場 富山県防災危機管理センター3階研修室（富山市新総曲輪1-7）

料金 参加無料

定員 70名（定員に達した場合は先着順とします）